

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】平成17年11月10日(2005.11.10)

【公開番号】特開2000-254292(P2000-254292A)  
【公開日】平成12年9月19日(2000.9.19)  
【出願番号】特願平11-63017  
【国際特許分類第7版】  
A 6 3 F 7/02  
【FI】  
A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】  
【提出日】平成17年9月26日(2005.9.26)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項1】

所定の始動条件の成立に基づいて予め定めた図柄合わせゲームを実行し、その実行結果が当たりのとき遊技者に有利な特別価値を付与する遊技機において、

予め定めた複数種類の図柄の中の任意のものを表示し得る可変表示領域を複数備えた可変表示手段と、前記可変表示手段上で前記図柄合わせゲームを実行する図柄合わせゲーム実行手段と、過去所定期間の間に前記当たりが出現した回数を表示する当たり回数表示手段とを備え、

前記図柄合わせゲームで登場する図柄には数字を表した数字図柄が含まれており、

前記図柄合わせゲームは、前記可変表示手段上で所定期間に渡って図柄が変動表示した後に各図柄が順次停止表示するものであって、停止表示された図柄で構成される表示態様が予め定めた当選停止態様になったとき前記当たりの出現するものであり、

前記図柄合わせゲーム実行手段は、前記図柄合わせゲームの実行過程で、あと1つ所定の図柄が揃うと前記当選停止態様の形成されるリーチ状態であって前記当たり回数表示手段に表示されている値と同じ値の数字図柄で構成されたものが出現したとき、前記リーチ状態が前記当選停止態様へ強制遷移するように残りの図柄を停止表示させることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

所定の始動条件の成立に基づいて予め定めた図柄合わせゲームを実行し、その実行結果が当たりのとき遊技者に有利な特別価値を付与する遊技機において、

予め定めた複数種類の図柄の中の任意のものを表示し得る可変表示領域を複数備えた可変表示手段と、前記可変表示手段上で前記図柄合わせゲームを実行する図柄合わせゲーム実行手段と、過去所定期間の間に前記当たりが出現した回数を表示する当たり回数表示手段と、過去所定期間の間に前記当たりよりも付与される特別価値の小さい小当たりが出現した回数を表示する小当たり回数表示手段とを備え、

前記図柄合わせゲームで登場する図柄には数字を表した数字図柄が含まれており、

前記図柄合わせゲームは、前記可変表示手段上で所定期間に渡って図柄が変動表示した後に各図柄が順次停止表示するものであって、停止表示された図柄で構成される表示態様が予め定めた当選停止態様になったときに前記当たりが出現し、停止表示された図柄で構成される表示態様が予め定めた小当たり停止態様になったときに前記小当たりの出現するものであり、

前記図柄合わせゲーム実行手段は、前記図柄合わせゲームの実行過程で、あと1つ所定の図柄が揃うと前記当選停止態様の形成されるリーチ状態であって前記当たり回数表示手段に表示されている値または前記小当たり回数表示手段に表示されている値のいずれかと同じ値の数字図柄で構成されたものが出現したとき、前記リーチ状態が前記当選停止態様へ強制遷移するように残りの図柄を停止表示させることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

所定の始動条件の成立に基づいて予め定めた図柄合わせゲームを実行し、その実行結果が当たりのとき遊技者に有利な特別価値を付与する遊技機において、

予め定めた複数種類の図柄の中の任意のものを表示し得る可変表示領域を複数備えた可変表示手段と、前記可変表示手段上で前記図柄合わせゲームを実行する図柄合わせゲーム実行手段と、過去所定期間の間に前記当たりが出現した回数を表示する当たり回数表示手段と、過去所定期間の間に前記当たりよりも付与される特別価値の小さい小当たりが出現した回数を表示する小当たり回数表示手段とを備え、

前記図柄合わせゲームで登場する図柄には数字を表した数字図柄が含まれており、

前記図柄合わせゲームは、前記可変表示手段上で所定期間に渡って図柄が変動表示した後に各図柄が順次停止表示するものであって、停止表示された図柄で構成される表示態様が予め定めた当選停止態様になったときに前記当たりが出現し、停止表示された図柄で構成される表示態様が予め定めた小当たり停止態様になったときに前記小当たりの出現するものであり、

前記図柄合わせゲーム実行手段は、前記図柄合わせゲームの実行過程で、あと1つ所定の図柄が揃うと前記当選停止態様の形成されるリーチ状態であって前記当たり回数表示手段に表示されている値または前記小当たり回数表示手段に表示されている値のいずれかと同じ値の数字図柄で構成されたものが出現したとき、前記リーチ状態が前記当選停止態様へ強制遷移するように残りの図柄を停止表示させるものであるとともに、前記図柄合わせゲームの実行過程で、あと1つ所定の図柄が揃うと前記小当たり停止態様の形成されるリーチ状態であって前記当たり回数表示手段に表示されている値または前記小当たり回数表示手段に表示されている値のいずれかと同じ値の数字図柄で構成されたものが出現したとき、前記リーチ状態が前記小当たり停止態様へ強制遷移するように残りの図柄を停止表示させるものであることを特徴とする遊技機。

【請求項4】

前記図柄合わせゲーム実行手段は、表示された回数が特定の値の場合にのみ前記強制遷移を実行することを特徴とする請求項1、2または3記載の遊技機。

【請求項5】

前記図柄合わせゲーム実行手段は、前記当たり回数表示手段に表示された回数と小当たり回数表示手段に表示された回数とが一致している場合には、これらに表示されている値と同一の値の数字図柄で前記リーチ状態の出現する確率を通常よりも高めることを特徴とする請求項1、2、3、または4記載の遊技機。

【請求項6】

確率が上昇したことを遊技者に通知することを特徴とする請求項5記載の遊技機。

【請求項7】

前記過去所定期間は、本日の営業開始から現時点までの期間であることを特徴とする請求項1、2、3、4、5、または6記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除  
【補正の内容】